

名前 _____ □添削希望

1、空欄に言葉を入れてください。

1～9 人は心に [] を持つ。しかし、舌への答えは【主】から来る。人には自分の行いがみな [] に見える。しかし、【主】は人の霊の値打ちを量られる。あなたのわざを【主】に []。そうすれば、あなたの計画は []。すべてのものを、【主】はご自分の目的のために造り、悪しき者さえ、わざわいの日のために造られた。心の高ぶりはすべて【主】に忌み嫌われる。断じて罰を免れない。恵みとまことによって、咎は赦され、【主】を恐れることによって、人は悪を離れる。【主】が人の行いを喜ぶとき、敵さえもその人と和らがせる。 [] によるわずかなものは、不正による多くの収穫にまさる。人は心に自分の道を思い巡らす。しかし、【主】が [] を確かにされる。

25～33 人の目にはまっすぐに見えるが、 [] が死となる道がある。苦勞する者は食欲のために働く。その口が彼を駆り立てるからだ。よこしまな者は悪を企む。その唇の上にあるものは焼き尽くす火のようだ。ねじれ者は争いを巻き起こし、陰口をたたく者は親しい友を離れさせる。暴虐を行う者は自分の隣人を惑わし、良くない道へ導く。目で合図する者はねじれごとを企み、唇をすぼめる者は悪をやり遂げた者だ。白髪は栄えの冠。それは正義の道に見出される。 [] は勇士にまさり、自分の霊を治める者は町を攻め取る者にまさる。くじは膝に投げられるが、その [] は【主】から来る。

2、人が立てる「計画」が確かなものなるために、何が必要だと言っていますか。

3、悪者の存在にさえ、神の目的があると云います。どんな目的があるのでしょうか。

4、幸いな人生を歩むために、私たちが避けるべきことは何でしょうか？

5、「良く考えて物事を決める」ことが原則ですが、意見が分かれるとき、「くじ」を使うこともあります。「くじ」や「多数決」を採るとき、どのような理解が必要ですか。